

2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月8日

上場会社名 株式会社 なとり

上場取引所 東

コード番号 2922 URL <https://www.natori.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 名取 三郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営企画部長兼経理部長 (氏名) 安宅 茂 TEL 03-5390-8111

四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	22,745	5.9	850	93.5	824	99.6	539	102.4
2023年3月期第2四半期	21,482	2.8	439	70.0	412	71.8	266	73.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 736百万円 (168.2%) 2023年3月期第2四半期 274百万円 (74.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	42.87	
2023年3月期第2四半期	21.19	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	42,394	24,179	57.0
2023年3月期	40,024	23,581	58.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 24,179百万円 2023年3月期 23,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		11.00		11.00	22.00
2024年3月期		11.00			
2024年3月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,700	1.3	1,650	165.2	1,660	155.3	1,110	172.4	88.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料]P.10「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	15,032,209 株	2023年3月期	15,032,209 株
2024年3月期2Q	2,449,656 株	2023年3月期	2,449,556 株
2024年3月期2Q	12,582,586 株	2023年3月期2Q	12,582,653 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において当社グループは、売上面では、価格改定後の製品が市場に定着しつつある中、お客様の生活防衛意識の高まりによる節約志向を捉えた期間限定品や、おやつ需要を狙った新製品導入と市場定着を図るべく、主力製品の販売促進策等に引き続き取り組み、増収となりました。利益面では、原材料価格の更なる値上がり影響や、動力燃料費などのコスト増加に対して、売上増やプロダクトミックスの改善、一部製品の価格改定や内容量変更、コストコントロールに全社をあげて取り組んだ結果、前年同四半期比で増益を確保することができ、当第2四半期連結累計期間の利益計画に対しても上振れして進捗している状況です。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高227億45百万円（前年同四半期比5.9%増）、営業利益8億50百万円（同93.5%増）、経常利益8億24百万円（同99.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億39百万円（同102.4%増）となりました。

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	21,482	100.0	22,745	100.0	1,263	5.9
売上総利益	4,436	20.7	4,754	20.9	318	7.2
販売費及び一般管理費	3,996	18.7	3,903	17.2	△92	△2.3
営業利益	439	2.0	850	3.7	411	93.5
経常利益	412	1.9	824	3.6	411	99.6
親会社株主に帰属する 四半期純利益	266	1.2	539	2.4	272	102.4

セグメント別および製品群別の売上の状況は、下記のとおりであります。

区 分	前第2四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		増減額	増減率	
	金額	構成比	金額	構成比			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
食品製造販売事業	水産加工製品	9,203	42.9	9,378	41.2	174	1.9
	畜肉加工製品	3,955	18.4	4,193	18.4	237	6.0
	酪農加工製品	3,647	17.0	4,090	18.0	442	12.1
	農産加工製品	821	3.8	922	4.1	101	12.3
	素材菓子製品	1,040	4.8	1,296	5.7	256	24.6
	チルド製品	777	3.6	702	3.1	△75	△9.7
	その他製品	1,826	8.5	1,951	8.6	124	6.8
	計	21,272	99.0	22,534	99.1	1,261	5.9
不動産賃貸事業計	209	1.0	211	0.9	1	0.7	
売上高合計	21,482	100.0	22,745	100.0	1,263	5.9	

(食品製造販売事業)

売上高を製品群別に分類しますと、水産加工製品は、おやつにもお酒のおつまみにも最適な「うまいか」や、「いかの姿フライ」、「するめスティック」、期間限定でかつやとコラボしたカツカレー味の揚物製品などが売上を伸ばし、増収となりました。畜肉加工製品は、新製品「厳選3種の肉バルアソート」が好調に推移したことに加え、ドライソーセージ製品が伸長し、増収となりました。酪農加工製品は、新製品「チータラ。ボリュームパック」や、「一度は食べていただきたい 贅沢な チーズ鱈」などのチーズ鱈製品が好調に推移し、増収となりました。農産加工製品は、食べきりサイズの「JOLLY PACK」シリーズや、お買い得な大袋のナッツ製品などの売上が伸長し、増収となりました。素材菓子製品は、カリカリ梅やほし梅などの梅製品が売上を伸ばし、増収となりました。チルド製品は、期間限定パッケージの新製品「まるやか チータラ。ちいかわコラボパッケージ」などのチルドチーズ鱈製品が好調に推移しましたが、フードバック製品の売上が減少し、減収となりました。その他の製品は、定番品の「おつまみセレクション」や、期間限定の新製品「おつまみJUST PACK食べくらべセット」などのアソート製品が売上を伸ばし、増収となりました。

以上の結果、食品製造販売事業の売上高は225億34百万円（前年同四半期比5.9%増）、営業利益は7億15百万円（同137.0%増）となりました。

(不動産賃貸事業)

売上高は2億11百万円（同0.7%増）、営業利益は1億34百万円（同2.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、423億94百万円（前連結会計年度末比23億70百万円増）となりました。

資産の部では、リース資産、建物及び構築物は減価償却が進み6億12百万円減少しましたが、年末の繁忙期に向け原材料等を10億77百万円積み増した事等により総資産が増加しました。

負債の部では、リース債務、借入金は返済が進み6億13百万円減少しましたが、在庫の積み増しにより支払手形及び買掛金が21億5百万円増加したこと等により、負債合計は182億14百万円（同17億71百万円増）となりました。純資産の部では、配当金の支払いはありましたが四半期純利益の計上で利益剰余金が4億1百万円増加したこと等により、純資産合計は241億79百万円（同5億98百万円増）となりました。

なお、自己資本比率は金融機関の休業日の影響に伴う仕入債務増加もあり前連結会計年度末比1.9ポイント減少の57.0%となっております。

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、40億83百万円（前連結会計年度末比23億68百万円増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、36億52百万円の収入（前年同四半期は1億円の支出）となりました。棚卸資産が8億23百万円増加した一方で、仕入債務が20億19百万円増加、税金等調整前四半期純利益が8億24百万円、減価償却費が7億36百万円あったこと等によるものです。

なお、棚卸資産が8億23百万円の増加（同11億50百万円の増加）となった要因は、年末の繁忙期に向け原材料等を積み増した事によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億79百万円の支出（同4億78百万円の支出）となりました。基幹システム構築等で無形固定資産の取得による支出が3億84百万円あったこと等によるものです。

この結果、営業活動及び投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュフローは31億73百万円の収入（同5億78百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、8億4百万円の支出（同9億15百万円の支出）となりました。ファイナンス・リース債務の返済による支出が4億9百万円あったこと等によるものです。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期
自己資本比率 (%)	55.5	58.5	57.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	59.9	62.2	58.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	317.9	—	185.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	129.6	—	199.8

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しています。

※「—」表示は、値がマイナスであることを表しています。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,005,384	4,374,221
受取手形及び売掛金	8,909,888	8,743,761
商品及び製品	1,657,650	1,319,700
仕掛品	921,672	1,005,317
原材料及び貯蔵品	4,398,650	5,476,355
その他	892,280	331,489
貸倒引当金	△8	△105
流動資産合計	18,785,519	21,250,740
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,196,970	8,939,995
土地	6,913,778	6,913,778
その他(純額)	1,941,908	1,571,539
有形固定資産合計	18,052,656	17,425,313
無形固定資産	746,532	1,118,056
投資その他の資産	2,439,669	2,600,323
固定資産合計	21,238,858	21,143,693
資産合計	40,024,377	42,394,433

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,874,268	5,979,675
短期借入金	3,208,000	3,208,000
1年内返済予定の長期借入金	491,120	470,120
未払法人税等	113,738	229,542
賞与引当金	348,299	496,314
役員賞与引当金	5,700	17,335
その他	3,741,187	3,587,037
流動負債合計	11,782,313	13,988,024
固定負債		
長期借入金	2,108,320	1,873,260
役員退職慰労引当金	663,972	676,472
退職給付に係る負債	851,598	831,766
資産除去債務	5,825	5,825
その他	1,030,649	839,159
固定負債合計	4,660,365	4,226,483
負債合計	16,442,679	18,214,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,975,125	1,975,125
資本剰余金	2,290,923	2,290,923
利益剰余金	20,906,232	21,307,297
自己株式	△2,096,265	△2,096,461
株主資本合計	23,076,015	23,476,884
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	405,840	588,441
為替換算調整勘定	118,032	129,562
退職給付に係る調整累計額	△18,190	△14,963
その他の包括利益累計額合計	505,682	703,040
純資産合計	23,581,698	24,179,924
負債純資産合計	40,024,377	42,394,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	21,482,557	22,745,640
売上原価	17,046,212	17,990,936
売上総利益	4,436,344	4,754,704
販売費及び一般管理費	3,996,626	3,903,964
営業利益	439,718	850,740
営業外収益		
受取配当金	19,008	20,365
受取賃貸料	13,068	10,196
その他	17,564	18,951
営業外収益合計	49,640	49,514
営業外費用		
支払利息	20,085	17,864
賃貸費用	12,782	12,571
持分法による投資損失	38,923	45,365
その他	4,585	4
営業外費用合計	76,376	75,805
経常利益	412,982	824,448
特別損失		
固定資産除却損	-	0
投資有価証券評価損	-	103
特別損失合計	-	103
税金等調整前四半期純利益	412,982	824,345
法人税等	146,410	284,871
四半期純利益	266,572	539,473
親会社株主に帰属する四半期純利益	266,572	539,473

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	266,572	539,473
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,962	182,600
退職給付に係る調整額	3,298	3,226
持分法適用会社に対する持分相当額	29,802	11,530
その他の包括利益合計	8,139	197,357
四半期包括利益	274,711	736,831
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	274,711	736,831
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	412,982	824,345
減価償却費	825,974	736,129
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	170
賞与引当金の増減額 (△は減少)	273,253	148,015
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,500	11,635
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,666	12,500
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	7,529	△10,007
受取利息及び受取配当金	△19,012	△20,370
支払利息	20,085	17,864
為替差損益 (△は益)	-	△210
持分法による投資損益 (△は益)	38,923	45,365
固定資産除却損	-	0
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	103
売上債権の増減額 (△は増加)	439,170	166,048
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,150,471	△823,400
仕入債務の増減額 (△は減少)	237,965	2,019,842
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△322,447	252,368
その他	△569,768	276,325
小計	177,351	3,656,725
利息及び配当金の受取額	19,012	20,370
利息の支払額	△20,243	△18,284
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△276,963	△6,067
営業活動によるキャッシュ・フロー	△100,843	3,652,742
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△97,802	△77,940
無形固定資産の取得による支出	△277,469	△384,934
投資有価証券の取得による支出	△16,190	△16,595
保険積立金の積立による支出	△86,631	△139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△478,094	△479,610
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△292,060	△256,060
自己株式の取得による支出	-	△195
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△484,960	△409,679
配当金の支払額	△138,251	△138,361
財務活動によるキャッシュ・フロー	△915,272	△804,296
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,494,209	2,368,836
現金及び現金同等物の期首残高	4,589,103	1,714,353
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,094,893	4,083,189

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。